

四国初！スマートごみ箱「SmaGO」を タダノが高松市・屋島山上に寄贈・設置

このたび当社は、屋島山上観光協会様ならびに高松市様の協力をいただき、屋島の遊歩道と駐車場の計2か所にフォーステック社のスマートごみ箱「SmaGO」を寄贈・設置させていただきました。

SmaGO（スマゴ）はアメリカ発の次世代型ごみ箱で、太陽光発電機能と圧縮（プレス）機能を搭載しています。ごみが溜まるとセンサーが察知し、自動的に圧縮することで通常の6倍の量を収容することが可能です。またネットワークを通じてスマホやパソコンにごみ箱の状態を通知し、タイムリーに回収することができます。

今回は屋島山上の遊歩道と駐車場の計2か所に2台（圧縮タイプ1台と非圧縮タイプ1台）ずつ計4台のSmaGOを寄贈しました。設置・管理も当社にて行い、当面は週1回程度の回収・再資源化を想定しています。フォーステック社では原宿・表参道や京都・嵐山など全国にSmaGOの設置事例がありますが、四国におけるSmaGO設置は本事例が初めてとのことです。

株式会社タダノは「創造・奉仕・協力」の経営理念のもと、企業価値の最大化と持続可能な事業活動を行うことで、地球環境の保全と持続可能な社会の実現に貢献し、世界にそして未来に誇れる企業を目指しています。今回の屋島の寄贈・設置を皮切りに、今後も香川県内の観光地や繁華街などにごみ箱を展開することで、きれいで住みやすい街づくり（＝スマートシティ）の実現に貢献できればと考えております。



設置したスマートごみ箱「SmaGO」



太陽光発電やプレス機能を搭載

■本リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社タダノ 総務部 広報・広宣G（担当：山本・吉本）

TEL：087-839-5601

※SmaGO についての詳しい情報はフォーステック社のウェブサイトをご参照ください。

<https://smago.jp/>